

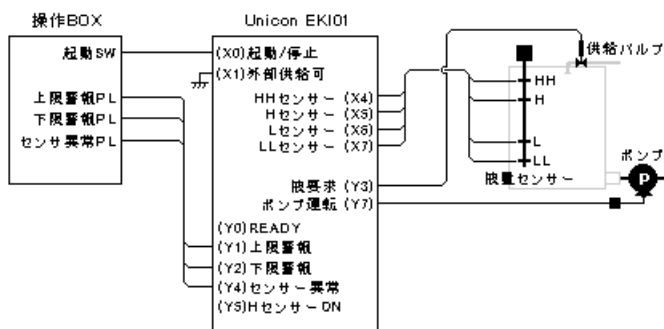
Unicon EKI01配線接続例

ここでは、Unicon EKI01 の配線接続例を紹介します。

内容

- **接続例 1:**最小限の配線による単動式液供給ユニット(作業者による操作型)
- **接続例 2:**液供給ユニットとして装置の一部に組み込んだ場合の使用法 1(簡易的な使用法)
- **接続例 3:**液供給ユニットとして装置の一部に組み込んだ場合の使用法 2(シーケンサーによる統合的な管理を目的とした使用法)

接続例 1:最小限の配線による単動式液供給ユニット(作業者による操作型)

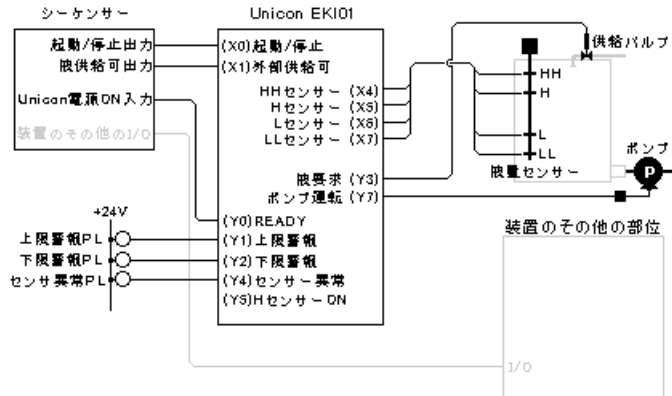


この配線例の装置の説明

- 起動スイッチを ON すると Unicon が制御を開始します。
- 液量が L レベル以下の場合、Unicon は供給バルブソレノイドに対し液要求信号(Y3)を出します。
- 液量が LL レベルに達すると Unicon はポンプ運転出力(Y7)を ON しポンプが運転を開始します。
- 液量が H レベルに達すると Unicon は供給バルブソレノイドに対する液要求信号(Y3)を OFF します。
- 液量は LL レベルを下回っている間、下限警報 PL が点灯します。
- 液量は HH レベルに達すると、上限警報 PL が点灯します。
- LL センサが OFF であるのに他のセンサーが ON している場合は液量センサーが異常であるとして、センサー異常 PL が点灯します。
- ポンプを運転させずにかなりの量までタンクに液を蓄積させたいといった使用をお考えの場合は、外部供給可(X1)にスイッチを取付けてください。外部供給可(X1)入力が OFF の間ポンプ運転出力は OFF します。

接続例 2:液供給ユニットとして装置の一部に組み込んだ場合の使用法1(簡易的な使用法)

シーケンサーで液供給可の信号を管理して液排出のタイミングを取っています。液の排出先などが比較的複雑な供給条件を必要とする場合を想定した構成です。

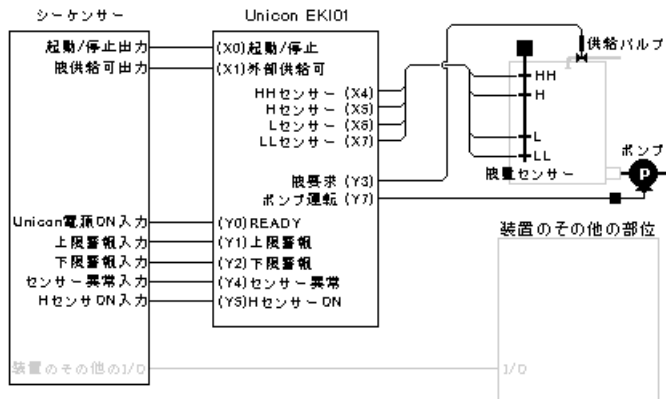


この配線例の装置の説明

- 起動/停止入力(X0)は装置の起動/停止によって ON,OFF 出来るよう設計して下さい。
- 起動/停止入力(X0)は装置の非常停止によって OFF するように設計して下さい。
- REDY 出力(Y0)は Unicon が運転可能な状態にあるかどうかをシーケンサー側で知りたい場合以外は接続する必要はありません。
- シーケンサー側で装置の液供給可条件をみて外部供給可信号を ON するようにします。
- 外部供給可(X1)が ON すると Unicon は液排出可能な状態にある場合、ポンプ運転出力(Y7)を ON しポンプが運転を開始します。
- 液量が L レベル以下の場合、Unicon は供給バルブソレノイドに対し液要求信号(Y3)を出します。
- 液量が LL レベルに達すると Unicon はポンプ運転出力(Y7)を ON しポンプが運転を開始します。タンクの液量が十分でも、外部供給可(X1)が OFF の場合はポンプ運転出力(Y7)を ON しません。
- 液量が H レベルに達すると Unicon は供給バルブソレノイドに対する液要求信号(Y3)を OFF します。
- 液量は LL レベルを下回っている間、下限警報 PL が点灯します。
- 液量は HH レベルに達すると、上限警報 PL が点灯します。
- LL センサが OFF であるのに他のセンサーが ON している場合は液量センサーが異常であるとして、センサ異常 PL が点灯します。

接続例 3:液供給ユニットとして装置の一部に組み込んだ場合の使用法2(シーケンサーによる統合的な管理を目的とした使用法)

液供給可の信号のほかセンサー情報もシーケンサーにて管理する場合の配線例です。上限、下限異常、センサー異常などの信号もすべてシーケンサーに取り込んでいます。これによりシーケンサー側では液供給部の状態を把握しやすくなります。しかし反面、最もユニットとしての自立性の低い構成ともいえます。



この配線例の装置の説明

- 起動/停止入力(X0)は装置の起動/停止によって ON,OFF 出来るよう設計して下さい。
- 起動/停止入力(X0)は装置の非常停止によって OFF するように設計して下さい。
- REDY 出力(Y0)は Unicon が運転可能な状態にあるかどうかをシーケンサー側で知りたい場合以外は接続する必要はありません。
- シーケンサー側で装置の液供給可条件をみて外部供給可信号を ON するようにします。
- 外部供給可(X1)が ON すると Unicon は液排出可能な状態にある場合、ポンプ運転出力(Y7)を ON しポンプが運転を開始します。
- 液量が H レベルに達すると、Unicon は H センサー ON 出力を ON します。
- 液量が L レベル以下の場合、Unicon は供給バルブソレノイドに対し液要求信号(Y3)を出します。
- 液量が LL レベルに達すると Unicon はポンプ運転出力(Y7)を ON しポンプが運転を開始します。タンクの液量が十分でも、外部供給可(X1)が OFF の場合はポンプ運転出力(Y7)を ON しません。
- 液量が H レベルに達すると Unicon は供給バルブソレノイドに対する液要求信号(Y3)を OFF します。
- 液量は LL レベルを下回っている間、下限警報出力が ON します。
- 液量は HH レベルに達すると、上限警報出力が ON します。
- LL センサが OFF であるのに他のセンサーが ON している場合は液量センサーが異常であるとして、センサ異常出力が ON します。